

DIGITAL DMX

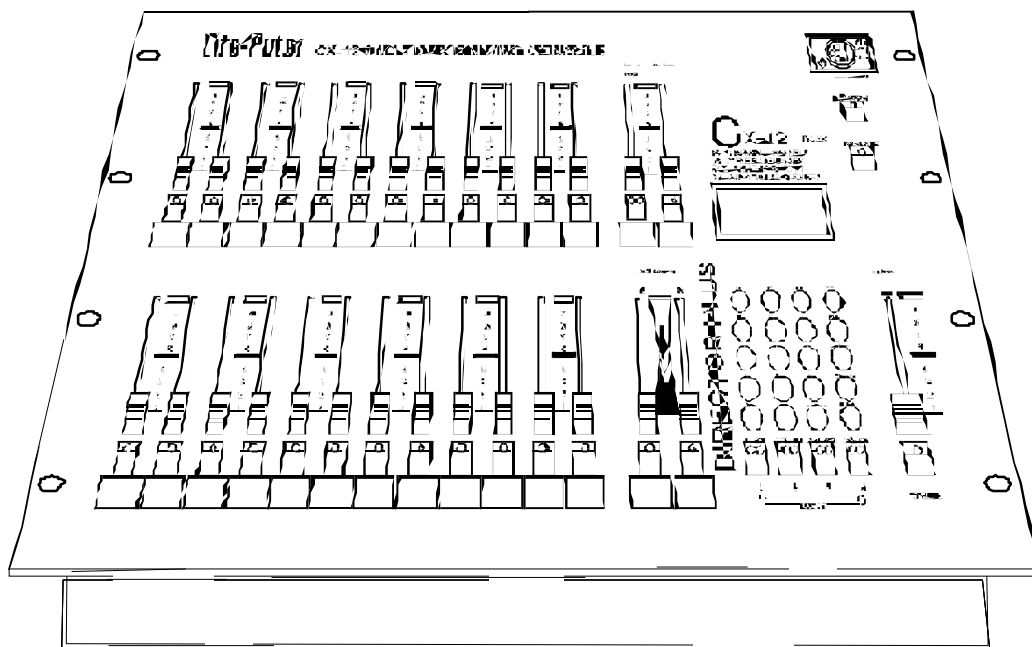
PROGRAMMABLE DIMMING CONSOLE

DIRECTOR PLUS

CX-12

USER'S MAUNUAL

VER. 2.02



IDE CORP

無断転載禁止

動作の概要

この度は CX12 D M X コントローラーをお買い上げいただきありがとうございます。

本機は 2 4 c h アナログアウトプット D M X 512 / 1990 プロトコル デジタル
インプット / アウトプットを備えたプログラマブルデジタルコントローラーです。

動作の概要は下記の通りです。この概要をご覧頂いた上で次ぎ頁からの操作説明をご覧下さいますようお願いいたします。下図の左上番号の順にプログラムを行って下さい。

4. ○ チェイサー

○ A, B クロスフェーダー

チェイサーとはシーケンスで組み合わせられたシーンをその順にスピードホールドで設定された速さ、又はオーディオ入力の低音に追従し呼び出します。

A, B クロスフェーダーとは A フェーダー, B フェーダー各々独立して、各々のフェーダーの上下動作、キーを押す事によりシーケンスで組み合わせられたシーンをその順に呼び出します。

3. シーケンス (SEQUENCE)

シーケンスとは各シーンを再生する順番。

2. シーン (SCENE)

シーンとは各チャンネルのレベルを記憶させること。

1. 各チャンネル (ディマーに D M X

により接続されている) 初期値はフェーダー # が D M X c h に対応しています。

ページ 1 (0 1 ~ 2 4) (アナログ接続)

ページ 2 (2 5 ~ 4 8)

ページ 3 (4 9 ~ 7 2)

ページ 4 (7 3 ~ 9 6)

操作説明

チャンネル操作

A . 電源ケーブルを 100V AC コンセントに接続する。

B . 電源投入

メカニカル AC ON/OFF スイッチは背面パネルのスイッチを使用して下さい。

ソフトウェアによる ON/OFF スイッチは表面パネル右上の"POWER"スイッチを使用して下さい。

C . ブランク キー (BLANK KEY)

"BLANK" スイッチの LED の消灯を確認して下さい。

D . チャンネル操作

1 . 全てのフェーダースライドボリュームを一番手前の位置の下げて下さい。

2 . マスタースライドボリュームを一番手前の位置の下げて下さい。

3 . マスタースライドボリュームを適当な位置まで調節して下さい。

4 . シーン・チャンネルキー"SC/CH"を押してチャンネルモードに切り替えて下さい。この場合ディスプレイには "PAGE START CH01"が表示され、ページキー(PAGE)の LED が緑色に点灯します。(赤色はシーンモード)

5 . ページキー # 1 — 4 の中からグループを選ぶ。

6 . PAGE1:CH01 ~ 24 ディスプレイの表示:"PAGE START CH01"

PAGE2:CH25 ~ 48 ディスプレイの表示:"PAGE START CH25"

PAGE3:CH49 ~ 72 ディスプレイの表示:"PAGE START CH49"

PAGE4:CH73 ~ 96 ディスプレイの表示:"PAGE START CH73"

EXAMPLE 以下のチャンネルのレベルの設定方法

CH # 25————70%

CH # 26————50%

CH # 01————100%(FULL)

CH # 95————90%

操作

主なディスプレイ表示

1. マスタースライドボリュームを 100%(FL)にする。

- | | |
|--|-----------------|
| 2.ページキーで PAGE2(CH25～48)を選ぶ。 | PAGE START CH25 |
| 3.フェーダースライドボリューム # 1 を動かし 70%にする。 | (チャンネルレベルを表示) |
| 4.フェーダースライドボリューム # 2 を動かし 50%にする。 | (チャンネルレベルを表示) |
| 5.ページキーで PAGE1(CH01～24)を選ぶ。 | PAGE START CH01 |
| 6.フェーダースライドボリューム # 1、# 2 を動かし 0%にする。 | (チャンネルレベルを表示) |
| (ページが切り替えられているので CH25、26 は変化しない) | |
| 7.フェーダースライドボリューム # 1 を動かし 100%(FL)にする。 | (チャンネルレベルを表示) |
| 8.ページキーで PAGE4(CH73～96)を選ぶ | PAGE START CH73 |
| 9.フェーダースライドボリューム # 1 を動かし 0%にする。 | (チャンネルレベルを表示) |
| 10.フェーダースライドボリューム # 23 を動かし 90%にする。 | (チャンネルレベルを表示) |

この状態からチャンネル 26 のレベルのみ 40%に変更する場合

- | | |
|---|-----------------|
| 10.ページキーで PAGE2(CH25～48)を選ぶ。 | PAGE START CH25 |
| 11.フェーダースライドボリューム # 23 を動かし 0%にする。 | (チャンネルレベルを表示) |
| 12.フェーダースライドボリューム # 2 を動かし 100%にし
次ぎに 40%する。 | (チャンネルレベルを表示) |

CX-12 DIRECTOR PLUS

操作説明

シーンの作成

- A . シーンはチャンネルの組み合わせにより可能になります。
 B . チャンネルのレベルをお好みに設定します。(参考 ページ 1)
 C . シーン No . に各チャンネルの設定をセーブします。

- | 操作 | 主なディスプレイ表示 |
|--|---------------------------------|
| 1.”PROG”キーを押す。 | 1.Scene 2.Sequence |
| 2.ファンクションキーF1(Scene)を押す。 | 1.Load 2.Save
3.Clear 4.More |
| 3.ファンクションキーF2(Save)を押す。 | |
| 4.希望のシーン No.を入力する。
(01-96 の中から選ぶ) | |
| 5.“ENTER”を押す、ディスプレイにシーンが
表示される。 | |

(シーンに以前の設定が残っている場合
 ”ARE YOU SURE”が表示されます。
 が変更する場合はファンクションキーの
 F 1、しない場合はファンクションキー
 の F 1 以外のキーを押して下さい。)

EXAMPLE シーンの # 1 に下記の設定をする方法

CH1=100% CH2=100% CH11=100%
 CH12=100% CH15 ~ 18=100% CH25 ~ 30=100%

操作

主なディスプレイ表示

1. マスターフェーダーを 100%にする
 モードを SC/CH キーにて CH モードにする。
 (ディスプレイにて確認)
2. ページキー #1 を押す。
3. フェーダーにて #1、2、11、12、15 ~ 18 を 100%にする。
4. ページキー #2 を押す。
5. フェーダーにて #1、2、11、12、15 ~ 18 を 0 にする。(BOTTOM)
6. フェーダーにて #1 ~ 6(CH25 ~ 30)を 100%にする。

PAGE START CH01

PAGE START CH25

シーンに各チャンネルをセーブ (記録) する。

7. プログラムキーを押す。
8. ファンクションキー F1 を押す。
9. ファンクションキー F2 を押す。
10. 希望のシーン # を入力する。(ここでは”0””1”と押し #1 を選ぶ)
11. ”ENTER”を押す。(これで全てのチャンネルレベルがシーン #1
 (SC-1)に設定されます。)
12. 以上の操作で 96 シーンまで作成できます。

1.Scene 2.Sequence

1.Load 2.Save

3.Clear 4.More

SAVE SCENE 01

操作説明

シーンの呼び出し方

シーンの操作は load scene# key, load scene# fader により操作します。

A . load scene# key

最初に全てのフェーダーを 0%の位置（一番手前にする。）

操作

主なディスプレイ表示

1. マスターフェーダーを 0%にしマスターボリュームの直ぐしたのクリアーキーを押す。
2. マスターフェーダーを 100%にする。
3. プログラムキーを押す。
4. ファンクションキー#1 を押す(Scene)。
5. ファンクションキー#1 を押す(Load)。
6. ナンバーキーを”0””1”と押す。
7. “ENTER”キーを押し読み込む。

1.Scene 2.Sequence
1.Load 2.Save
3.Clear 4.More
LOAD SCENE 01

B . load scene# fader

操作

主なディスプレイ表示

1. マスターフェーダーを 0%にしマスターボリュームの直ぐしたのクリアーキーを押す。
2. マスターフェーダーを 100%にする。
3. SC/CH キーを押す。ページキーの LED の赤色が点灯する。
(緑色はチャンネルモード)
4. ページ 1 キーを押す。(フェーダー#1-24=SC01-SC24)
5. フェーダー#1 を 100%にする。

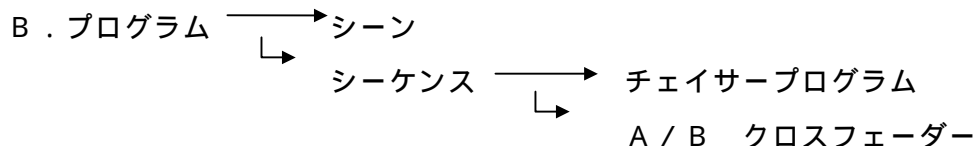
PAGE START 01

操作説明

シーケンスの準備

シーケンスの準備では Chaser fader と A/B cross fader の操作を可能にします。

A . シーケンスは 2 つ以上のシーンがセットされている時可能になります。



操作

主なディスプレイ表示

1. プログラムキーを押す。

1.Scene 2.Sequence

2. ファンクションキー F2 を押す。

1.Load 2.Save

3.Edit 4.Clear

3. ファンクションキー F3 を押す。

1:1 2:+ 3:- 4:E

4. ディスプレイ表示は Sequ.Step01=S(scene)00
も表示しています。

A. ステップ 01 に希望するシーン#を入力する。

B. “ENTER”をおす。表示は Step02 に変わる。

C. Step02 受付け状態

D. ステップ 02 に希望するシーン#を入力する。

E. Step03 受付け状態

F. ステップ 03 に希望するシーン#を入力する。

G. ファンクション F4(E-end)を押しシーケンスの
終点を入れる。

(この操作は 6 4 ステップまで入力可能)

5.セーブ

A. プログラムキーを押す。

1.Load 2.Save

3.Edit 4.Clear

B. ファンクションキー F2(SAVE)を押す。

C. 各チャンネルフェーダーの下にある

キー (01 ~ 24) によりプログラム#を選ぶ。

(例 ; 04 を押す。)

D. “ENTER”を押す。

(シーケンスは 4 番に記録されます。)

(シーンに以前の設定が残っている場合

”ARE YOU SURE”が表示されます。

が変更する場合はファンクションキーの

F 1、しない場合はファンクションキー

の F 1 以外のキーを押して下さい。)

操作説明

チェイスの操作

チェイスを操作するためのシーケンスプログラムの呼び出し。

操作	ディスプレイの表示
A.チェイサーキーを押す	SELECT:F01...F24
B.チャンネルフェーダー下の No.key(01～24) を押しチェースするシーケンスプログラム を呼び出す。	
C.“ENTER”キーを押す。	
D.チェイサーフェイダーでレベルを決める。	
E.スピードフェーダーで速さを決める。 0%に設定すると自動的にオーディオに 追従します。(マイク内蔵)	

チェイサー停止の操作

- チェイサーフェーダーを 0%にする。
- チェイサーキーを押す。

操作説明

A / B クロスフェーダーの操作

A と B のクロスフェーダーはそれぞれ独立して使用可能。

クロスフェーダーは各々64 ステップ 24 シーケンスまで操作できます。

(シーケンスプログラムは CH フェーダー下の CH キーまたはテンキーにて呼び出せます。)

A. フェード効果のスピードのセット

1. クロスフェーダー A 又は B の IN/OUT 時間はスピードフェーダーで行います。

1. スピードフェーダーでスピードを調整します。

2. スピードキーで記録します。

(スピードフェーダーが一番上(MAX)の位置で記録すると、各 A B フェーダーのノブの速さに追従します。)

B. シーケンスプログラムの各々のステップ間のマニュアルフェード操作

操作	ディスプレイ表示
1. プログラムキーを押す。	1.Scene 2.Sequence
2. ファンクションキーの F2(Sequence)を押す。	1.Load 2.Save
	3.Edit 4.Clear
3. ファンクションキーの F1(Load)を押す。	
4. クロスフェーダーキー”A”(又は”B”)と希望の シーケンスプログラム#キーの両方を押す。	
例: クロスフェーダーキーの”A”とフェーダー キーの#1 を押すとクロスフェーダー A は シーケンスプログラム#1 内のシーンを順に クロスフェードします。	
5. クロスフェーダー”A”が一番上の位置に調整 されている場合、ステップ 01 の明るさは以前の 速さで最高値まで増加します。	
6. ゆっくりとクロスフェーダー”A”を最低位置 まで下げるとステップ 01 はフェードアウトし ステップ 02 がフェードインします。	
7. 各々のステップで上記を繰り返す。	
8. シーケンスプログラム内の全てのステップが一巡すると	

自動的にステップ#1 から再スタートします。

C.キーによるフェード操作

1. ~ 3.は上記マニュアル操作と同じ（例:シーケンスプログラム 01 をクロスフェード）

4.”A”キー(又は”B”キー)と CH1 キーの両方を押す。

クロスフェーダー”A”は P01(プログラム 01)に追従

5.クロスフェーダーを一番上の位置にする。

6. 前もってセットされたスピードにより各々のステップ間

でフェードさせるためフェードキーを押す。

7.各々のステップ間で上記を繰り返す。

クロスフェード操作の取り消し方法

クロスフェーダーを 0 位置にする。

クロスフェーダーキーをおす。

主な機能

- 96 CONTROL CHANNELS / 512 PATCH OUTPUT
- 96 PROGRAMMING SCENES
- 24 PROGRAMS FOR CHAISING AND CROSS FADER
- EACH PROGRAM FILE CAN BE PROGRAMMED UP TO 64 STEP
- 2 INDEPENDENT CROSS FADERS “A” AND “B”

主な仕様

電源.....	100V-240V/50Hz-60Hz/0.5A
アナログ アウトプット 電圧.....	0-10V DC
アナログ アウトプット チャンネル.....	24Ch
アナログ アウトプット コネクター.....	D-sub 25pin
DMX アウトプット/インプット.....	DMX 512/19907° 01コル
DMX アウトプット チャンネル.....	512 Ch
DMX コネクター.....	XLR タイプ 5pin
オーディオシグナル インプット.....	内部コンデンサマイク(A.G.C.付),外部 2pフォンタイプ 200mV
ランプ コネクター.....	XLR タイプ 3pinDC12V500mA
寸法.....	19inch EIA 8U 482mm(W) × 355mm(H) × 125mm(D)

コネクターpin 接続

アナログ アウトプット D-sub 25pin

<i>Dsub-25pin</i>	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
チャンネル	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	E

DMX インプット/アウトプット XLR タイプ 5ピン

PIN #	1	2	3	4	5
	E	sig—	sig +	N.C.	N.C.

ランプ コネクター XLR タイプ 3ピン

PIN #	1	2	3
	-	+	N.C.

ケーブルには必ずシールド線を使用してください。

DMX512 に関して:当機は XLR5pinコネクターを採用していますが、ディマー等相手機が XLR3pinコネクターの場合は下記のような接続の変換ケーブル等が必要になります。

XLR5PIN	1	2	3	4	5
XLR3PIN	1	2	3	NC	NC
	E:シールド	sig+	sig-		